

令和4年10月25日

保護者様

大田区立市東糀谷小学校
校長 菊原 寛之

タブレット端末・スマートフォンにおけるルールの確認・徹底について

紅葉の候、保護者の皆様におきましてはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

さて、最近のお子さんのタブレット端末やスマートフォンにおけるネットの使い方は大丈夫でしょうか。ついつい長くなるタブレット端末やスマートフォンでの YouTube 視聴や、LINE などの SNS を通じてネットに夢中になって時間を忘れてしまうことはないでしょうか。

保護者の皆様と共に、タブレット端末・スマートフォンにおけるルールの確認・徹底に向けて取り組んでいくことが重要と考えております。御家庭でお子さんと以下のことについて話し合っただけだと幸いです。よろしく願いいたします。

(1) LINE などの SNS を通じてネットいじめが多発しています。

「いつ、どの子がターゲットになってもおかしくない」といった危機意識をもつことを、お子さんと確認し、理解させてください。

- ① 情報を伝える手段は文字が中心であり、同じ表現でも異なる意味をもつなど、文字は思いが伝わりにくく、受け取った人に左右されること。
- ② ネット上のやり取りは、気持ちが大きくなったり、感情的になったりしやすいこと。
- ③ 普段の生活では、自尊心や人権を尊重する言葉遣いや態度が大切であること。
- ④ ネットいじめでは、保護者や学校へ相談することや、安心して SOS を出せる相談窓口を利用すること。

◎ネットいじめのきっかけ

- 悪口を書き込んだつもりは無くても、受け取った人が悪口として捉える。
- LINE 等でのやり取りで「生意気に映った子」「既読スルーした子」「返信の遅い子」などがきっかけとなる。

◎いじめ行為

- 学校やネット上で悪口を言う。呼び出して暴力を振るう。
- LINE でグループ外しをしたり、別グループを作ったりするなどの仲間外しをする。
- いじめの写真を LINE やメールでばらまく。

(2) 長時間のタブレット端末やスマートフォンの利用が長時間化しています。

子どもたちは、タブレット端末やスマートフォンを使いだすとついつい没頭してしまいます。夢中になって時間を忘れてしまう子どもが増えています。

「勉強」「入浴」「食事」「睡眠」などの生活時間をけずることにならないように気を付けてください。特に、「睡眠」は成長期の小学生にはなくてはならないものです。

・からだや脳の成長を促す ・心やからだの疲れを回復する ・免疫力や抵抗力を高める

など、重要な役割がたくさんあります。寝不足や深い睡眠がとれない日が続くと、気持ちが不安定になったり、体調をくずしたりすることもあります。

「タブレット端末やスマートフォンでの YouTube・ネットばかり」にならないように、子ども自身が自分でコントロールするのはもちろんですが、「御家族の協力・家庭でのルールの確認・徹底」「友達と一緒に取り組む」などが大切です。

トラブルが起こる前に「ちょっと待って!」と子どもたちが一歩立ち止まって考えることができるよう、御家庭でのタブレット端末やスマートフォンのルールの確認・徹底をよろしくお願いいたします。

学校においても、情報モラルの授業等で子どもたちと共に考える機会を積極的に設けていきます。

今後とも、子どもたちの健やかな成長、安心・安全のために、更なる御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

もしトラブルに巻き込まれたなら…

相談窓口

いじめ問題などの相談窓口(児童生徒／保護者対象)

文部科学省 24時間子供 SOS ダイヤル

0570-0-78310 (受付時間:24 時間)

法務局・地方法務局 子どもの人権 110 番

0120-007-110 (全国共通)

(受付時間:平日午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分)

生活の安全や不安に関する相談窓口(児童生徒／保護者対象)

最寄りの警察署または警察相談専用電話 #9110

都道府県警察の少年相談窓口

<http://www.npa.go.jp/higaisya/shien/torikumi/madoguchi.htm>

チャイルドライン 18 歳以下の青少年対象の相談窓口

<http://www.childline.or.jp>

フリーダイヤル 0120-99-7777

(受付時間:毎週月曜日～土曜日／午後 4 時～午後 9 時)

問い合わせ

副校長 森田 佳之

Tel.03-3742-6466